

放課後等デイサービス 自己評価アンケート 結果のご報告

～スタッフ一同の取り組みと、これからの改善目標～

このたび、支援の質の向上を目的として、全スタッフを対象に放課後等デイサービス事業者向け自己評価アンケートを実施いたしました。アンケートは全 36 項目にわたり、日頃の支援・運営・安全管理などについて率直な回答をいただきました。

結果をもとに、スタッフ全員で共有・議論し、現在の取り組みの確認と今後の改善に活かしてまいります。主な結果と今後の取り組みについてご報告いたします。

✔ 日頃からしっかりと取り組めていること

保護者との日常的なコミュニケーション

子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者の皆さまと情報を共有し、共通理解を持つよう努めています。また、運営規程・支援内容・利用者負担等についての丁寧な説明も全員が実施できていると回答しています。

支援の計画・実施

平日・休日・長期休暇に応じた課題のきめ細やかな設定、個別活動と集団活動の組み合わせによる放課後等デイサービス計画の作成についても、全員が実施できていると回答しました。一人ひとりのお子さまのニーズに合わせた支援を日々丁寧に行っています。

安全管理・虐待防止への取り組み

虐待防止のための職員研修、障害のあるお子さまや保護者の方との意思疎通への配慮についても、スタッフ全員が取り組んでいると回答しました。安全で安心できる環境づくりを最優先に、日々の支援にあたっています。

🎯 今後さらに充実させていきたいこと

アンケートの結果、以下の点については「現状では十分とは言えない」という正直な声もあり、スタッフ全員で課題として共有しました。いずれも、すでに改善に向けた話し合いを始めており、今後の取り組み強化を誓い合っています。

活動プログラムの作成をチーム全体で

活動プログラムの立案について、現状は担当者に依存する部分があることが浮き彫りになりました。今後は職員全員が企画・提案に関わることができる体制（定期的なプログラム会議の設置等）を構築し、バラエティ豊かで固定化しない活動を実現していきます。

🎯 保護者同士のつながりの場づくり

父母の会の活動支援や保護者同士の連携については、まだ十分に整備できていないことが確認されました。保護者の皆さまが情報交換・共感し合える場を定期的に設けることを今後の目標とし、具体的な実施計画を策定いたします。

🎯 地域・専門機関との連携のさらなる強化

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携・研修受講、また地域自立支援協議会への参加については、一部スタッフから改善の余地があるとの指摘がありました。積極的に外部研修へ参加し、専門的な知識・技術の向上を図っていきます。

💬 スタッフ一同からのメッセージ

今回のアンケートを通じて、スタッフ一同、改めて自分たちの支援を振り返ることができました。できていることへの自信を大切にしながら、課題については前向きに取り組んでいきます。

お子さまとご家族にとって、「ここに通って良かった」と思っていただけ場所であり続けるために、スタッフ全員が学び続け、支援の質を日々高めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ファーストベースアカデミー スタッフ一同